

(様式1)

2026年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

(整理番号) 041	提案機関名 三浦市役所
要望問題名 早熟カジメの研究の推進について	
要望問題の内容 【 背景、内容、対象地域及び規模（面積、数量等） 】 藻場の再生に寄与する可能性がある早熟カジメについて現在も研究を進めていただいているところですが、一刻も早く藻場の再生により漁場の回復を図るためにも、今後も益々ご推進いただきたい。	
解決希望年限	①1年以内 ②2～3年以内 <input checked="" type="checkbox"/> ③4～5年以内 ④5～10年以内
対応を希望する研究機関名	①農業技術センター ②畜産技術センター <input checked="" type="checkbox"/> ③水産技術センター ④自然環境保全センター
備考	

回答機関名	水産技術センター	担当部所	企画研究部
対応区分	①実施 <input checked="" type="checkbox"/> ②実施中 ③継続検討 ④実施済 ⑤調査指導対応 ⑥現地対応 ⑦実施不可		
試験研究課題名	(①、②、④の場合) 藻場再生技術高度化試験		
対応の内容等	水産技術センターでは、磯焼け対策として早熟性カジメやアカモク種苗を活用した藻場の再生研究に取り組んでいます。令和5年度には種糸大量培養施設の整備、現場海域への展開試験等を実施し、令和6年度からは、相模湾全域を対象として広域的に県内沿海漁協・漁業者、多面的活動団体、市町と協同して藻場再生対策を進めており、引き続き磯根漁場の回復に取り組んでまいります。		
解決予定年限	①1年以内 ②2～3年以内 <input checked="" type="checkbox"/> ③4～5年以内 ④5～10年以内		
備考			